

I 研究の概要

1 研究主題

主体的に学び、自分の思いをすすんで表現できる子供の育成
～自分の考えをもち、感じたことや考えたことを共有する授業の工夫～

2 研究主題について

本校では、次のように研究を積み重ねてきた。

令和元年度～ 自分の思いをすすんで表現できる児童の育成（外国語活動、外国語）

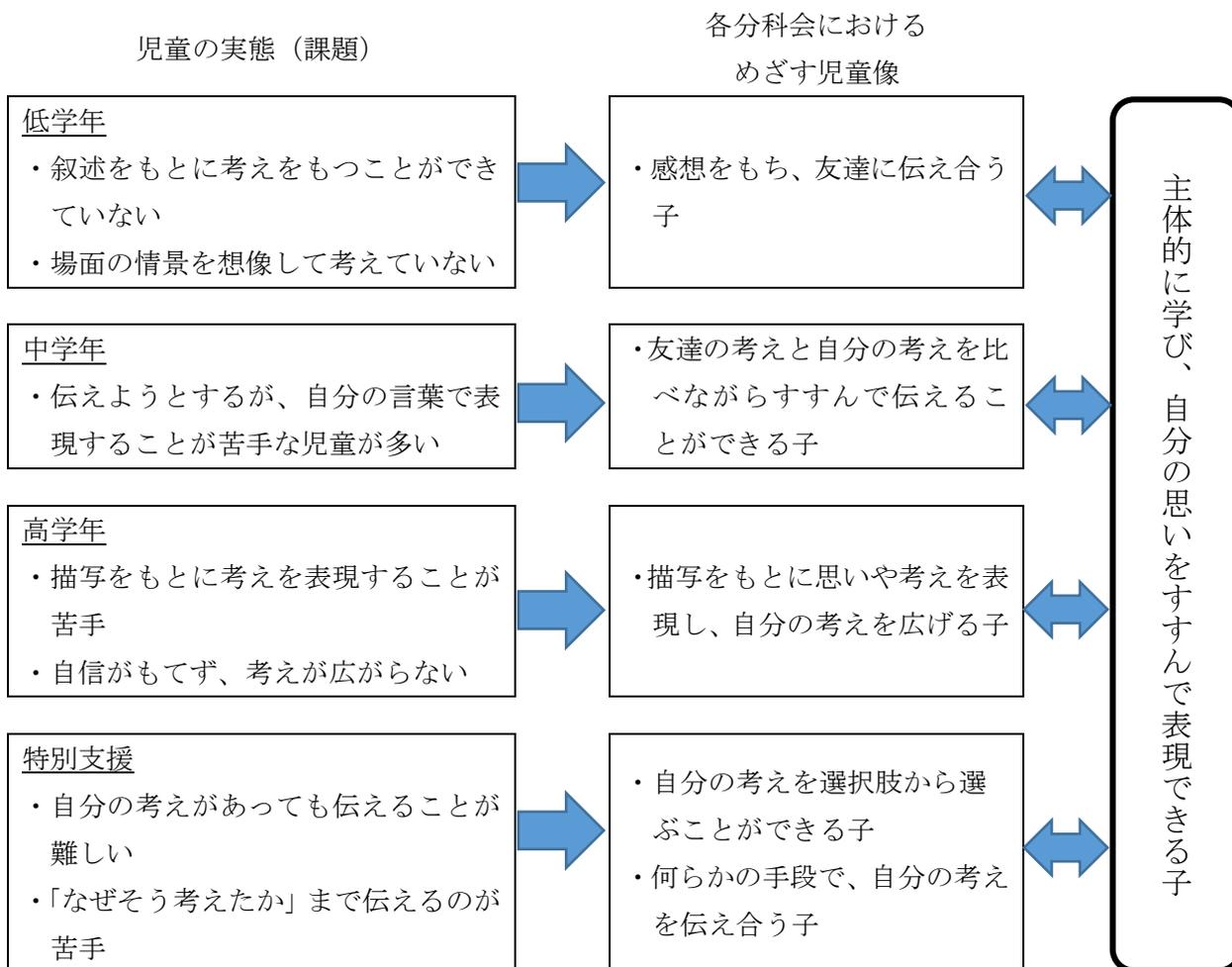
令和4年度～ 主体的に学び、自分の思いをすすんで表現できる子供の育成（国語科、話す・聞く）

これまでの研究の流れとしては、「主体的」で「自分の思いを表現できる」児童を育成するために、国語の授業における対話の工夫を通して児童の育成に取り組んできた。

今年度もその流れを引き継ぎ、新たに「文学的な文章」を題材として、「自分の考えをもち、感じたことや考えたことを共有する授業の工夫」を副主題として、授業研究に取り組むこととした。

3 目指す児童像について

以下の図のように本校の児童の実態を捉え、今年度の研究を通してめざす児童の姿を設定した。



これらの目指す児童像に迫るために、各分科会で児童の発達段階や実態に合わせて手だてを考えて、指導を行っていくこととした。